



講師

**新保 奈穂美** 准教授

東京大学  
空間情報科学研究センター

市民による花緑活動が進む中、空き地を活用したコミュニティガーデンやフードフォレストと呼ばれる緑地をつくるのが世界的に注目を集めています。それらの緑地には観賞用の草花だけでなく野菜や果樹も植えることで、新たなフードシステムの構築や社会的包摂など、さまざまな効果が期待できます。この潮流についての解説していただきます。



## 市民による緑地創出の新たなムーブメント ～ コミュニティガーデンの世界的潮流 ～

日時

2026 **3 / 10** (火)  
13:30～15:00

会場

埼玉県花と緑の振興センター 大会議室  
(埼玉県川口市安行1015)

対象者

都市緑化や造園に携わるかた  
ご興味のあるかた

定員

50名

参加費

無料

申込方法

埼玉県電子申請・届出サービス  
2月3日(火)9時から申込開始

問合せ先

TEL 048-295-1806  
mail h951806@pref.saitama.lg.jp



申込用QRコード



戸塚安行駅から徒歩16分  
駐車場あり(普通車38台、バイク3台)



主催 埼玉県花と緑の振興センター

埼玉県マスコット  
「コバトン」さいたまっちゃん